

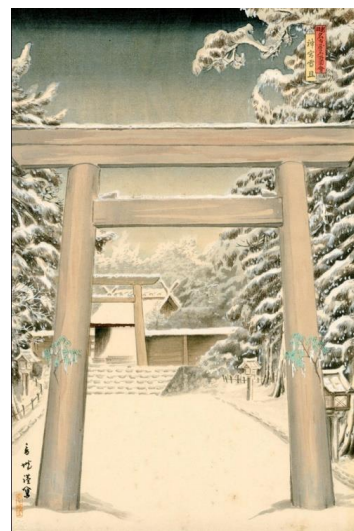
目で見るとなごやの四季

なごやは、熱田神宮や名古屋城、大須観音など数多くの名所、史跡があり、全国でも有数の長い歴史と特色をもったまちであります。

しかしながら、戦災によって、名古屋城天守閣をはじめ、城下・熱田の大半を焼失してしまいました。現在では、写真や絵図などでしか見ることができないところもあります。

第4回の展示では、「目で見るとなごやの四季」と題し、雪景色、桜花見、夏祭りなど、戦前の1月から12月までのなごやの名所の風景、春夏秋冬に行われる行事を描いた版画などをご紹介します。

何かしら新鮮な発見があるかもしれません。ぜひ、お立ち寄りください。



▲ 新板名古屋名所図会 名古屋12景

1月 神宮雪旦 熱田神宮



▲ 東海新聞縁日双六

展示替え：平成23年12月1日（木）から

開設時間：区役所開庁時間

無料 ご自由にご鑑賞ください

場 所：熱田区歴史資料展示コーナー
(区役所1階)

問合せ：熱田区役所まちづくり推進室

Tel.683-9425

(福島コレクションについて)

熱田区に関する郷土資料の収集家として知られる、故福島重夫氏が30年の歳月を費やして収集された約1200点もの熱田を中心とした貴重な歴史資料(錦絵、地図等)です。昭和59年6月の熱田社会教育センター(現 熱田生涯学習センター)の開館にあたり、名古屋市(熱田社会教育センター)に寄贈されたものです。

(熱田区歴史資料展示コーナーについて)

熱田区歴史資料展示コーナーは、平成22年11月に開設し、熱田区歴史資料ボランティア(代表 周防有彦さん以下10名)の皆さんの活動により運営されています。